PATLITE®

MP3再生ネットワーク監視表示灯 NH-FVシリーズ設置説明書

GA0001206_06

このたびは、パトライト製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本書は大切に保管してください。

・本製品は、取付や配線 / 設定など工事を伴う製品です。必ず専門業者へ工事を依頼してください。
・ご使用前に本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
・保守、点検や補修などをするときには、必ず本書を読み直してください。なお、ご不明な点は巻末に記載の技術・修理相談窓口へお問合せください。
・詳しい設置や設定 / 配線については、**弊社ホームページより総合取扱説明書をダウンロード** してご覧ください。

ホームページアドレス	https://www.patlite.co.jp

■設置、施工、取付業者様へ

・設置前に本設置説明書をよくお読みの上、正しく設置してください。
・ご不明な点は、巻末に記載されている技術・相談窓口へお問い合わせください。

1 はじめにお読みください（安全上のご注意）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。
◆表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警　告	「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
● 設置や配線は必ず専門業者へ依頼してください。感電・火災・落下などが起こる恐れがあります。	

⚠ 注　意	「軽傷を負う、または、物的損害の発生が想定される」内容です。
● 製品の汚れを落とすには、水で湿らせた柔らかい布を使用してください。（シンナー・ベンジン・ガソリン・油などで拭かないでください）	

◆お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

⃠	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

「禁止」
- 製品の分解や改造をしないでください。火災や感電などの原因となります。
- 結露した状態で使用しないでください。火災や感電などの原因となります。
- LEDユニットを外したままや、割れたままでの放置や使用はしないでください。火災や感電などの原因となります。
- 濡れた手でACプラグを抜き差ししないでください。感電する原因となります。
- 許容範囲を超える電圧を印加しないでください。定格電圧は AC100 ～ 240V（AC アダプタ入力）です。定格電圧以上の電圧を印加すると、内部回路が焼損します。また、発火のおそれがあります。
- 本製品を機械等に取り付けた後、本製品を掴んで機械に登ったり、機械のカバーを外す際に本製品に引っ掛けたりしないようにしてください。転倒や落下などの原因となります。
- AC アダプタの電源を入れたまま、DC プラグを抜き差ししないでください。感電や故障の原因となります。

「強制」
- 電源は、必ず電圧許容範囲内で使用してください。火災や故障の原因となります。
- 万一、煙が出ていたり異臭がするなどの異常状態が発生した場合は、すぐに本製品への電源供給を止めてください。そのまま使用されますと、火災や感電の原因となります。
- ACプラグを電源コンセントに接続する際は、ほこりが付着していないか十分注意して、プラグの根元までしっかりと電源コンセントに接続してください。ACプラグにほこりやゴミが付着したまま使用し続けると、火災や故障の原因となります。
- ほこりや湿気の多い場所で長時間ご使用になる場合は、トラッキング現象防止のために定期的に電源コンセントやACプラグに付いたほこりを取り除いてください。電源コンセントにほこりやゴミが付着したまま使用し続けると、火災や故障の原因となります。
- 端子台を配線する際は感電防止のため、必ず電源を切ってからおこなってください。
- 本製品を使用中に煙が出ている、異常に熱い、においや異音がする場合は直ちに使用を中止し、電源を切った上、販売店、当社技術・修理相談窓口までご連絡ください。
- 本製品の故障や誤動作による人命や財産などへの重大な影響を防止するために、他の機器との併用するなど十分な安全性を確保してください。

⚠ 注意

「禁止」
- 火気の近くや高温多湿な場所では使用しないでください。また、腐食性ガス、可燃性ガスが発生するような場所では使用しないでください。
- 本製品内に水や薬品などの異物や銅鉄線などの金属の異物が入った状態では使用しないでください。故障の原因となります。
- 電源や信号のケーブルはむやみに曲げないでください。断線して故障や誤作動するおそれがあります。
- 強電界、強磁界の発生する機器（ソレノイド等）や動力線の近くには設置、配線をおこなわないでください。ノイズにより誤作動のおそれがあります。
- 大きな力で無理な操作はしないでください。破損や変形により故障の原因となります。
- 先端が鋭利なもので操作しないでください。スイッチに傷が付いて操作できなくなった り、接点部の接触に支障をきたす恐れがあります。

「強制」
- 本製品の設置の際は、机の上などの水平な場所に置いてください。
- 棚の上など高い場所に設置する場合は、動いて落下しないように、本体を固定してください。

2 型式構成

NH □- □FV2□□ - □□□□□

■表示灯タイプ
P : LR4(Φ40仕様)
L : LR6(Φ60仕様)

■表示灯段数
段数(1-5)

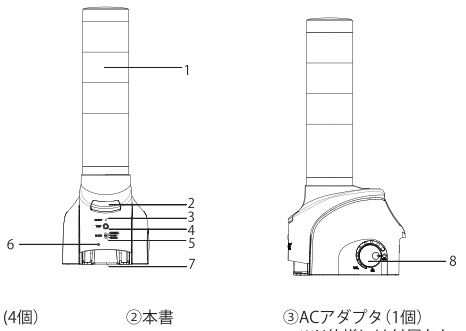
■ACアダプタ
空欄 : ACアダプタ同梱
W : ACアダプタ同梱 交換用プラグ同梱
N : ACアダプタなし

■メッセージ登録
空欄 : 登録なし（プリセットメッセージは内臓）
M : 指定メッセージ登録済出荷品

■LEDユニット色
（上段から順に最大5色、左詰めで表示）

3 各部の名称

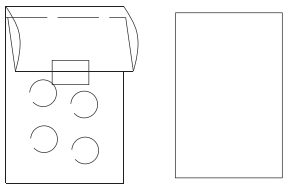
■本体



番号	名称
1	LEDユニット
2	CLEAR スイッチ
3	RESET スイッチ
4	TEST スイッチ
5	MODEスイッチ
6	ステータス LED
7	スピーカ開口部
8	ボリューム
9	USBポート
10	ラインアウト
11	出力端子台
12	入力端子台
13	DCジャック
14	電源ケーブル用クランプ
15	LANコネクタ

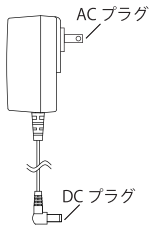
■付属品

①ゴム足 (4個)

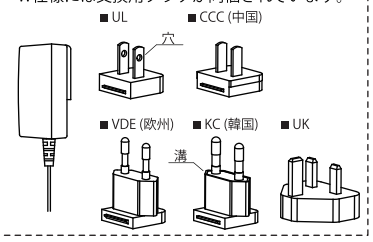


②本書

③ACアダプタ (1個)
※N仕様には付属なし



・W仕様には交換用プラグが同梱されています。



4 ACアダプタについて

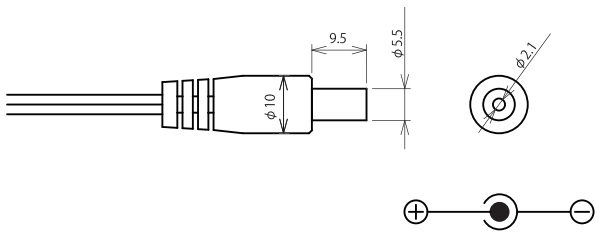
⚠ 警告

「強制」
- 当社ACアダプタ(ADP-001)以外のACアダプタを使用する場合には必ず推奨仕様に適合したACアダプタを使用してください。推奨仕様に適合していないACアダプタを使用すると、火災や故障の原因になります。
- 必ず過電流保護機能が搭載されたACアダプタを使用してください。過電流保護機能が搭載されていないACアダプタを使用すると、火災や故障の原因になります。

ACアダプタは製品付属のACアダプタを使用してください。ACアダプタを別途注文する場合は、当社のACアダプタ(ADP-001)お買い求めください。
N仕様(ACアダプタなし)を使用するお客様で、やむを得ずADP-001以外のACアダプタを使用する場合には下記の仕様のACアダプタを使用してください。

[推奨ACアダプタ仕様]
2 次側出力 (DC)

電圧	:	DC 24V ± 5%
電流	:	0.75A 以上 1A 以下 (過電流保護機能付き)
プラグ長	:	9.5mm 以上
ハウジング	:	φ 10mm 以下
プラグコネクタ外径	:	φ 5.5mm
プラグコネクタ内径	:	φ 2.1mm



5 本製品の設置

本製品を設置する場所は、安定した水平な場所を選んでください。
必要に応じて、本製品の付属品（ゴム足）を使用してください。

⚠ 注意

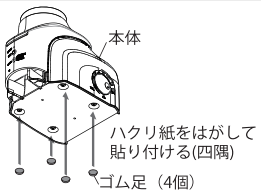
「禁止」
- 本製品は屋内専用です。屋外で使用しないでください。
- 表示灯部分に力を加えないでください。
- 本製品を設置する場合は次の場所を避けてください。
-直射日光の当たる場所　-火気の近くや高温多湿な場所　-温度変化が激しく結露するような場所　-通気性、換気性の悪い場所
-本製品に振動が直接伝わるような場所　-腐食性ガスが発生するような場所-潮風にさらされるような場所
-塵埃、鉄粉などが多く発生する場所　-薬品、オイルミストが多く発生する場所-雨、水のかかる場所

■据え置きの場合

必要に応じて、付属のゴム足(4個)を本製品底面に貼り付けて設置してください。

■壁面取付ブラケット(オプション品)を使用する場合

壁面取付ブラケットを使用した取付方法については、壁面取付ブラケット付属の取扱説明書を参照ください。



6 接続方法

■LAN接続

本製品に LAN ケーブルを接続します。
- LAN ケーブルはカテゴリ 5 対応以上のツイストペアケーブル（UTP または STP）を使用してください。
- LAN ケーブルはストレートケーブル、クロスケーブルのどちらでも使用できます。

■ラインアウトの接続

本製品にミニプラグケーブルを接続します。
- 必ず接続先機器のライン入力に接続してください。
- モノラルケーブルが使用できます。

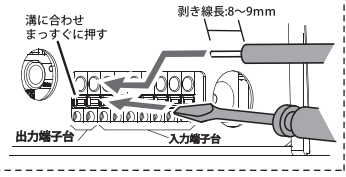
⚠ 注意

「禁止」
- ラインアウトにヘッドフォンやイヤフォン、パッシブスピーカーを接続しないでください。本体の故障の原因となります。
- ラインアウトには、モノラルミニプラグ以外を接続しないでください。ステレオミニプラグを使用した場合は、Ｌチャンネル側のみ信号が出力されます。
- モノラル、ステレオ以外の多極タイプのミニプラグを接続しないでください。本体故障の原因となります。

7 端子台の配線

⚠ 注意

「強制」
- 配線作業は、必ず電源を切ってからおこなってください。感電のおそれがあります。
- 配線を間違えないように注意してください。火災・破損のおそれがあります。
- リード線の芯線が露出しないように配線してください。ショートするおそれがあります。
- 配線作業完了後にリード線の抜けやゆるみがないか確認してください。



入力端子台および出力端子台への配線

以下の手順に従い、入力端子台および出力端子台への配線をおこなってください。
【配線方法】
① 端子台の操作部をマイナスドライバ(※)などで押し込みます。
② 信号線挿入口にリード線を差し込みます。（操作部は押し込んだまま）
③ リード線を差し込んだまま操作部を離し、ロックします。
※ マイナスドライバは下記のものをご使用ください。

名称	適合寸法
マイナスドライバ	刃先幅1.7 ～ 2.1mm　刃厚0.5 ～ 0.7mm

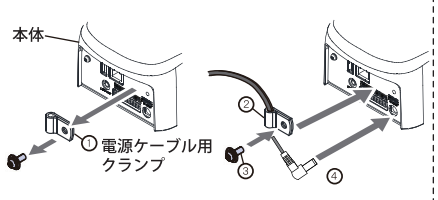
お知らせ

・適合線径は下記のとおりです。
単線：Φ0.4～0.8mm(AWG26-20)　より線：0.13 ～ 0.52mm² (AWG26-20)

・出力端子台に接続する機器の電流、電圧が以下の定格値を越えないようにしてください。
ポート 1：DC30V,3A　突入電流 5A 以下
最小電流　DC5V, 1mA (参考値)

・入力端子台に接続する機器の電流、電圧が以下の定格値を越えないようにしてください。
ポート 1 ～ 4（NPN 仕様）：出力 ON 電流　6mA 以下
ポート　OFF 時端子間電圧　24V

8 電源の投入



以下の電源投入方法にしたがい、本製品の電源を入れます。
電源の投入後、起動が完了するまで約60秒かかります。

【電源投入方法】
① プラスドライバでねじを緩め、電源ケーブル用クランプを取り外します。
② 電源ケーブル用クランプにACアダプタの電源ケーブルを通します。
③ 電源ケーブル用クランプをねじで固定します。
④ 製品本体にDCプラグを差し込みます。
⑤ ACアダプタをコンセントに差し込んでください。
⑥ 電源が投入され、表示灯が1秒ほど全点灯し、本製品前面下部にあるステータスLEDが点灯します。

9 ネットワークの設定

電源を投入して起動が完了しましたら、下図のように Web ブラウザアドレス部分に本製品の IP アドレスを入力します。

本製品の工場出荷時の IP アドレス　**192.168.10.1**

ログイン画面が表示されたら、パスワード欄に「patlite」と入力後、「ログイン」ボタンをクリックしてください。
初期パスワードは「patlite」です。不正操作防止のためパスワードは必ず変更してください。本製品の設定は、当社ホームページから取扱説明書をダウンロードしてお読みになってから設定してください。

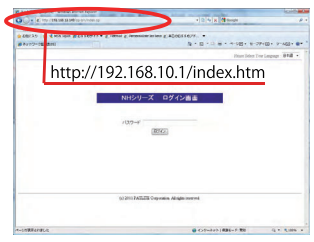
お知らせ

・アドレスを入力しても、ログイン画面が表示されない場合は、
ご使用のＰＣのネットワーク設定の変更が必要になる場合があります。
ネットワーク設定が未設定、または初期化した本体のＷｅｂセット
アップツールに接続するためのネットワーク設定は以下のとおりです。

PCのIPアドレス	192.168.10.2 ～ 254
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	直接接続の場合は設定不要です。

ネットワークに接続している場合は、ネットワーク管理者にご確認ください。

<Webブラウザアドレス入力>



ログイン以降の各種機能の設定は、当社ホームページに掲載している取扱説明書をよくお読みの上でおこなってください。

10 製品保証について

本製品のお買い上げ日より1年間の製品保証(本体部分のみ、消耗品は除く)をお付けしております。
無償修理の適用範囲は製品保証規定に準じます。

製品保証規定　［Ver.2.1（2018.07.27）］

この保証規定は、お客様がお買い上げ頂いた製品に関して、株式会社パトライト（以下、「弊社」といいます）が保証する内容について明記しています。

第１条（目的）
１．本規定は、弊社の製品（以下、「本製品」といいます）に関する保証責任の取扱いについて定めるものとします。
２．お客様が本製品の使用を開始された時点で、お客様は本規定に同意して頂いたものとし、お客様と弊社との間で本規定の効力が有効に生ずるものとします。

第２条（保証対象および保証期間）
弊社は、お客様が本製品を購入された日から１年以内（以下、「保証期間」といいます）に本製品について以下の各号のいずれかに該当した場合（以下、「不良」といいます）、次条に定める保証責任を負うものとします。
①本製品の外形または内部に本製品の用途または機能を損なう変質または変形が発生した場合
②本製品が製品仕様書に定められた性能を発揮しない場合

第３条（保証内容）
１．弊社は、本製品に不良が生じた場合（以下、「不良品」といいます）、自らの裁量によって無償による修理または代替品の提供のいずれかの措置を講じるものとします。
２．弊社が前項の措置を講じた場合、当該措置がなされた本製品の保証期間は、当初の不良品に関する保証期間と同一とします。
３．弊社が第１項に基づきお客様に対して本製品の代替品の提供を行った場合、弊社において回収致しました不良品の所有権は、弊社に帰属するものとします。
４．弊社は、第１項の代替品の提供に関して、製造中止等の諸事情により同一製品を提供できない場合には、自らの裁量により本製品と同等以上の性能を有する製品を提供できるものとします。
５．以下の各号の部材は、保証の対象外とします。
①消耗品（モータ・電球・ロータゴム・パッキン・Ｏリング・キセノン基板等）
②輸送中における本製品の保護を目的とした梱包材料（製品梱包箱・ビニール袋・緩衝材等）

第４条（免責事項）
１．弊社は、以下の各号のいずれかに該当する場合、不良に関して前条に定める保証責任を負わないものとします。
①本製品の輸送・運搬中に発生した衝撃・落下等の外部的要因により不良が発生した場合
②本製品の製品仕様書・取扱説明書・取り扱い上の注意等に違反することにより不良が発生した場合
③本製品が設置または接続された装置・機器・車両・船舶・建造物・ソフトウェア等による外的要因に起因して不良が発生した場合
④お客様または第三者が事前に弊社の承諾を得ることなく本製品の分解・改造・補修・付属品取付等を行ったことにより不良が発生した場合
⑤お客様または第三者の故意または過失により不良が発生した場合
⑥お客様が第５条第３項の禁止事項に違反した結果、不良が発生した場合
⑦火災・地震・台風・落雷等の天災地変または公害・塩害・静電気・停電・異常電圧等の外部的要因に起因して不良が発生した場合
⑧本製品の販売時点における科学または技術に関する知見によっては、弊社が不良を予測することができない場合
⑨通常使用に基づく本製品の自然消耗または経年劣化により不良が発生した場合
⑩本製品が日本以外の国において使用されたことにより不良が発生した場合
⑪保証期間の満了後に不良が発生し、お客様において当該不良が保証期間内に発生したことを証明することができない場合
⑫弊社に対して本書のご提示がない場合
２．弊社は、第３条第１項の措置の実施の有無を問わず、不良に起因してお客様に生じた通常損害、特別損害、機会損失、逸失利益、事故補償、当社製品以外の製品（本製品と通信回線等により接続されているか否かを問いません）に関する損害、損失、不具合、データ損失および不良を修補するための費用（人件費、工事費、交通費、運送費等をいいますが、これらに限られません）のいずれに関しても、一切の責任を負わないものとします。
３．お客様が使用されるシステム・機械・装置等への本製品の適合性はお客様自身でご確認いただくものとし、弊社はこれらと本製品との適合性について一切の責任を負わないものとします。

第５条（ソフトウェアの取扱い）
１．本製品に弊社が著作権者であるソフトウェア（以下、「本ソフトウェア」といいます）が内蔵されている場合、弊社は、お客様に対して本ソフトウェアを日本国内で使用する非独占的で譲渡不能な使用権を許諾するものとします。
２．弊社は、本ソフトウェアの機能を向上させるべく、自らの裁量により本ソフトウェアをバージョンアップすることができるものとします。弊社は、ソフトウェアのバージョンアップに起因してお客様に生じた通常損害、特別損害、機会損失、逸失利益、事故補償、当社製品以外の製品（本製品と通信回線等により接続されているか否かを問いません）に関する損害、損失、不具合、データ損失および不良を修補するための費用（人件費、工事費、交通費、運送費等をいいますが、これらに限られません）のいずれに関しても、一切の責任を負わないものとします。
３．お客様は、事前に弊社の承諾を得ることなく、以下の各号の行為を行ってはならないものとします。
①本ソフトウェアを複製すること
②本ソフトウェアの改変・結合・リバースエンジニアリング・逆コンパイル・逆アセンブル等を行うこと
③本ソフトウェアを第三者に対して再使用許諾・貸与・レンタル・転売すること
④本ソフトウェアを第三者に送信可能な状態でネットワーク上に蓄積すること
⑤本ソフトウェアに付されている著作権表示およびその他の権利表示を除去すること

第６条（その他）
１．本製品に関する製品仕様書・取扱説明書・カタログ等の記載内容は、事前に予告なしに変更する場合があります。
２．本製品に関する弊社の責任は、本規定をもって全てとし、弊社はこれ以外に一切の責任を負わないものとします。
３．本保証書は、日本国内においてのみ有効に効力を生ずるものとします。お客様または第三者が本製品を海外へ輸出される場合、本規定の適用は除外されるものとし、本製品に関する全ての責任は、輸出元に帰属するものとします。
４．弊社は、お客様による紛失・損傷等の事由を問わず、お客様に対して本書の再発行を行わないものとします。
５．本書は、本書に明示した条件に基づき保証をお約束するものです。従って、本書によって弊社およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

第７条（準拠法および管轄裁判所）
本規定は、日本法を準拠法とし、日本法に従って解釈されるものとします。本規定の履行および解釈に関して紛争が生じたときは、大阪地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とするものとします。

以上

株式会社パトライト

・本書に記載している図や写真は、実際の製品とは一部異なる場合があります。
・本製品の寸法および仕様、構造などは、改善のため予告なく変更することがあります。
・本書に記載した警告事項または注意事項に反したお取扱いにより発生した故障や損害などについては、責任を負いかねますのでご了承願います。
・ＰＡＴＬＩＴＥおよびパトライトは、株式会社パトライトの登録商標です。